

YCU看護学科『キャリア0.』を活用した キャリアポートフォリオ

◆ 学生支援委員会



YCU 看護学科『キャリア0.』目指す人材像 (修得したい基本的能力)



2021年度 学生支援委員会

YCU 看護学科『キャリア0.』目指す人材像 (修得したい基本的能力)

学生支援委員会では、看護学科の学生を「看護学の学修をベースに社会へ貢献できる人材」に
の『キャリア0. (ゼロドット)』の段階として位置づけ、学生時代に修得したい能力を、以下のよ
く表現しました。6つの基本的能力とこれらの下位項目 (19の具体的な能力) で構成され、いずれも
科のディプロマポリシーを基盤として、学生や一般の方にも理解しやすい言葉を選択しています。
学生のみなさんにとっては、自分になりたい将来像をイメージし、またそれを実現するた
能力を考える上での手引きとなります。とくに、ポートフォリオ等にて自身の目標や行動計
際の参照基準として積極的に活用してください。該当する「具体的な能力」の各番号を記入
ていただくと、担任面談等で目標や課題を共有しやすくなります。

基本的能力	具体的な能力
1. 対象にあったケアを提供するために必要な基本的能力	1-① 自他に積極的な関心を寄せる力 1-② 自己の価値観に気づく力 1-③ 他者の価値観を理解する力 1-④ 多様な価値観を認める力
2. 根拠に基づく看護を展開できるように必要な基本的能力	2-① 知識・経験と実践をつなぐ力 2-② 客観的にものごとを捉える力
3. 健康課題に対応した看護を展開できる基本的能力	3-① 自己の健康を管理する力 3-② 自己をケアする力 3-③ 他者をケアする力
4. ケア環境とチーム体制を整備し看護を展開できる基本的能力	4-① 他者と協同する力 4-② 環境を調整する力
5. 生涯専門職としての研鑽を継続していく基本的能力	5-① 能動的に学習を継続する力 5-② 自己を内省する力 5-③ 相互に学びあう力 5-④ 看護のプロフェッショナリズムを説明する力
6. 看護の実践知を社会に還元するために必要な基本的能力	6-① 学問としての看護を表現する力 6-② 実践としての看護を表現する力 6-③ 看護を研究として捉える力 6-④ 看護を社会で活用する力

■ 根拠資料:

- 横浜市立大学: 人材育成目標・学位授与方針 (ディプロマポリシー) 医学部 看護学科
https://www.yokohama-cu.ac.jp/info/objective/diploma_ug.html
- 日本学術会議: 大学教育の分野別質保証のための教育課程編成上の参照基準 看護学分野 (2017)
<http://210.149.141.38/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-23-h170929-9.pdf>
- 文部科学省: 看護学教育モデル・コア・カリキュラム (2017)
https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/detail/_icsFiles/afieldfile/2017/10/31/1217788_3.pdf
- 横浜市立大学看護キャリア開発支援センター: YCU-N ship 6つの基本的能力と21の下位能力 (2018)
http://www-user.yokohama-cu.ac.jp/~nur_step/information-01.html

学生支援委員会では、看護学科の学生を「看護学の学修をベースに社会へ貢献できる人材」に至る前の『キャリア0. (ゼロドット)』の段階として位置づけ、学生時代に修得したい能力を、以下のように表現しました。6つの基本的能力とこれらの下位項目 (19の具体的な能力) で構成され、いずれも本学科のディプロマポリシーを基盤として、学生や一般の方にも理解しやすい言葉を選択しています。

学生のみなさんにとっては、自分になりたい将来像をイメージし、またそれを実現するために必要な能力を考える上での手引きとなります。とくに、ポートフォリオ等にて自身の目標や行動計画を立案する際の参照基準として積極的に活用してください。該当する「具体的な能力」の各番号を記入しておいていただくと、担任面談等で目標や課題を共有しやすくなります。



YCU 看護学科『キャリア0.』概要説明 (15分)

<https://web.microsoftstream.com/video/44a3b2dc-623a-4363-9d44-f024d1269e9e>

※ 動画はYCUのアカウントで視聴できます。

キャリアポートフォリオ



■根拠資料:

- 横浜市立大学:人材育成目標・学位授与方針(ディプロマポリシー) 医学部 看護学科

https://www.yokohama-cu.ac.jp/info/objective/diploma_ug.html

- 日本学術会議:大学教育の分野別質保証のための教育課程編成上の参照基準 看護学分野(2017)

<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-23-h170929-9.pdf>

- 文部科学省:看護学教育モデル・コア・カリキュラム(2017)

https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/detail/_icsFiles/afieldfile/2017/10/31/1217788_3.pdf

- 横浜市立大学看護キャリア開発支援センター:YCU-N ship6つの基本的能力と21の下位能力(2018)

http://www-user.yokohama-cu.ac.jp/~nur_step/information-01.html

YCU 看護学科『キャリア0.』目指す人材像

(修得したい基本的能力)



6つの基本的能力

具体的な能力

1. 対象にあったケアを提供するために必要な基本的能力	1-① 自他に積極的な関心を寄せる力
	1-② 自己の価値観に気づく力
	1-③ 他者の価値観を理解する力
	1-④ 多様な価値観を認める力
2. 根拠に基づく看護を展開できるように必要な基本的能力	2-① 知識・経験と実践をつなぐ力
	2-② 客観的にものごとを捉える力
3. 健康課題に対応した看護を展開できる基本的能力	3-① 自己の健康を管理する力
	3-② 自己をケアする力
	3-③ 他者をケアする力
4. ケア環境とチーム体制を整備し看護を展開できる基本的能力	4-① 他者と協同する力
	4-② 環境を調整する力
5. 生涯専門職としての研鑽を継続していく基本的能力	5-① 能動的に学習を継続する力
	5-② 自己を内省する力
	5-③ 相互に学びあう力
	5-④ 看護のプロフェッショナルリズムを説明する力
6. 看護の実践知を社会に還元するために必要な基本的能力	6-① 学問としての看護を表現する力
	6-② 実践としての看護を表現する力
	6-③ 看護を研究として捉える力
	6-④ 看護を社会で活用する力

YCU 看護学科『キャリア0.』目指す人材像

(修得したい基本的能力)



基本的能力

19の具体的能力

1. 対象にあったケアを提供するために必要な基本的能力
2. 根拠に基づく看護を展開できるように必要な基本的能力
3. 健康課題に対応した看護を展開できる基本的能力
4. ケア環境とチーム体制を整備し看護を展開できる基本的能力
5. 生涯専門職としての研鑽を継続していく基本的能力
6. 看護の実践知を社会に還元するために必要な基本的能力

- 1-① 自他に積極的な関心を寄せる力
- 1-② 自己の価値観に気づく力
- 1-③ 他者の価値観を理解する力
- 1-④ 多様な価値観を認める力
- 2-① 知識・経験と実践をつなぐ力
- 2-② 客観的にものごとを捉える力
- 3-① 自己の健康を管理する力
- 3-② 自己をケアする力
- 3-③ 他者をケアする力
- 4-① 他者と協同する力
- 4-② 環境を調整する力
- 5-① 能動的に学習を継続する力
- 5-② 自己を内省する力
- 5-③ 相互に学びあう力
- 5-④ 看護のプロフェッショナルリズムを説明する力
- 6-① 学問としての看護を表現する力
- 6-② 実践としての看護を表現する力
- 6-③ 看護を研究として捉える力
- 6-④ 看護を社会で活用する力

キャリアポートフォリオ



1. 目標(4月)

※ 1年間で達成したい目標を設定してください。

※ 先ずは「看護のキャリアを考えるための自己分析シート(1)」を使って自分の「強み」と「弱み」を分析してみましょう。

-
-

2. 計画:行動目標(4月)

※ 目標を達成するための計画を行動レベルで具体的に表現してください。

※ SMARTの法則などを参考にされるとよいでしょう。

・Specific:具体的に ・Measurable:測定可能な ・Achievable:達成可能な ・Related:目標に関連した ・Time-bound:期限が明確

-
-

3. 評価と改善(①8-9月,②2-3月)

※ 計画を実行した後に、「看護のキャリアを考えるための自己分析シート(2)」を使って振り返り、目標や計画の見直しや再設定をしましょう。

※ 振り返りの時期の目安:前期の終了時(夏休み)と後期(学年)の終了時(春休み)

看護のキャリアを考えるための自己分析シート(1)

1. 自己の分析(4月)

※ 一般的な採用試験申込書(エントリーシート)の記載内容と同様の構成になっています。他者に自分を紹介することを視野に入れて作成してください。

■ 作成日: 2020年〇月〇日

性格	【長所】
	【短所】
看護(看護学科)を目指した理由	
就職・進学 of 志望動機	
希望する職場(部署・領域・分野等)とその理由*1	
目標とする将来のキャリア*2 (看護学をベースに社会で活躍する人材として)	

*1: 具体的に働きたい場所をイメージしてみてください。

*2: 広い視野で俯瞰して、また長期的な視点から捉えて、自分が目指すキャリアを描いてみましょう。

看護のキャリアを考えるための自己分析シート(2)

2. 『キャリア0.』の視点から捉えた自己の現状と課題(①8-9月, ②2-3月)

※ 「現状」入学～現在までに得たこと(現時点でのアピールポイント)と、「課題」現在～卒業までにさらに高めたいこと(今後に向けた挑戦)に分け、自分が身につけた知識・技術やこれまでの経験等と関連づけながら、できるだけ具体的なエピソードとして紹介してください。

※ 考え方の枠組みとして『キャリア0.』を上手に使ってください。

※ すべての項目がきれいに埋まらなくても構いません(埋めることが目的ではありません)。自分のことばでわかりやすく表現できれば箇条書きでも構いません。

※ 空欄になる(現時点で考えが浮かばない)項目は、その理由をメモしておくといいでしょう。後で見直した時に、自分の考え方・感じ方の変化に気づけるかもしれません。

■ 作成日(更新日): 2020年〇月〇日

基本的能力	構成要素	「現状」入学～現在までに得たこと (現時点でのアピールポイント)	「課題」現在～卒業までにさらに高めたいこと (今後に向けた挑戦)
1. 対象にあったケアを提供するために必要な基本的能力	1-① 自他に積極的な関心を寄せる力 1-② 自己の価値観に気づく力 1-③ 他者の価値観を理解する力 1-④ 多様な価値観を認める力		
2. 根拠に基づく看護を展開できるように必要な基本的能力	2-① 知識・経験と実践をつなぐ力 2-② 客観的にものごとを捉える力		
3. 健康課題に対応した看護を展開できる基本的能力	3-① 自己の健康を管理する力 3-② 自己をケアする力 3-③ 他者をケアする力		
4. ケア環境とチーム体制を整備し看護を展開できる基本的能力	4-① 他者と協同する力 4-② 環境を調整する力		
5. 生涯専門職としての研鑽を継続していく基本的能力	5-① 能動的に学習を継続する力 5-② 自己を内省する力 5-③ 相互に学びあう力 5-④ 看護のプロフェッショナリズムを説明する力		
6. 看護の実践知を社会に還元するために必要な基本的能力	6-① 学問としての看護を表現する力 6-② 実践としての看護を表現する力 6-③ 看護を研究として捉える力 6-④ 看護を社会で活用する力		